

お知らせコーナー



熊本県産前・産後母子支援事業の報告

福田病院において平成29年度より実施している熊本県産前・産後母子支援事業(厚生労働省モデル事業)では、ご相談いただいた妊産婦さんについて市区町村のサービスをスムーズにご利用できるお手伝いをしています。平成31年3月9日(土)には事業報告会・講演会を開催しました。報告会では福田病院に寄せられたご相談に病院全体で対応していることをお伝えしました。講演会では熊本大学病院の三洲 浩特任教授より、お腹の中に赤ちゃんの命が宿った時、また赤ちゃんが誕生して人生が始まる時の赤ちゃんとお母さん、ご家族の幸せが大切であること、そこを支える産婦人科の役割の大切さについて講演があり、女性の健康や児童福祉の関係者80名以上が参加され、熱心に聴講されました。



「どろんご交流会」田植え

参加者募集

お問い合わせ先

福田病院 栄養サービス部 澤田
TEL096-322-9277

福田病院「母と子の農園」(球磨郡水上村、上益城郡水都町)は平成3年に球磨郡水上村に開園して29年を迎えます。

平成8年から田植えと稲刈りに小学一年生とそのご家族を体験学習の場としてご招待致しており、今年は球磨郡水上村の「福田病院母と子の農園」にてどろんご交流会をおこないます。当院でお生まれの小学一年生ご家族の参加を募集いたします。皆様のご応募をお待ち致しております。

田植え当日の昼食は食育の一環として地元生産者手作りの料理をご用意しております。

◆参加対象者

*2012年4月2日～2013年4月1日までお生まれの方

◆日程及び詳細は下記の通りです。

参加希望の方は募集内容をご確認の上、葉書にてお申し込み下さい。

尚、応募者多数の場合は抽選で25組のご家族をご招待致します。



日時 2019年6月2日(日) 午前7時20分(福田病院集合)
場所 球磨郡水上村「福田病院母と子の農園」
行程 7:30出発(大型貸切バス)→10:00水上村「福田病院母と子の農園」到着→10:10(母と子の菜園玉葱・じゃが芋収穫)→10:40(田植え)→12:00(食事・交流会)→14:10(温泉)→15:30水上村出発→18:00福田病院到着
*行程は変更になる場合があります。

準備品 タオル・着替え・雨天の場合は雨具(大人、子供)
参加費無料、食事はこちらで用意致します。
尚、収穫した玉葱・じゃが芋を購入される場合は有料になります。

応募方法 参加ご希望のご家族は葉書に下記の必要事項を記入のうえお申し込み下さい。

5月15日(月) 必着

1.参加者氏名、年齢、小学一年生のお子様の生年月日(参加人数は4名様までとさせていただきます)

2.代表者の方の住所と連絡先(電話番号)

応募先 〒860-0004 熊本市中央区新町2丁目2-6
福田病院「母と子の農園」
「どろんご交流会」田植え係宛

「0回目のひなまつり」が行われました。

お腹の中の赤ちゃんが女の子の方を対象に行われる「0回目のひなまつり」は今年で27回目になります。赤ちゃんが健やかに健康に育つよう願って行うイベントです。

ひな人形と一緒にお腹の大きなママが写った写真を貼り、赤ちゃんへのメッセージを添えて作るアルバムには、色紙などの材料を使ってデコレーションしたママ手作りのおひなさまも付きます。

アルバム作りの後は、当院パティシエのオリジナルスイーツを召し上がって頂きながら、参加された皆様、楽しい時間を過ごして頂きました。



新人研修を実施しました。

52名の新人オリエンテーションプログラム研修を4月1日と2日に実施しました。福田病院では、医師や看護師ばかりでなく、調理師や臨床心理士、臨床工学技士など、30種ほどの職種があります。よって研修では、自分と違う職種の人たちがどのような仕事をしているのかをまず学びます。多くの職種の仕事の内容を理解した上で、病院がどのように運営されているかを全体的に勉強するのです。また、3日にはYMCAのボランティア講座を受講し、13日には南阿蘇に研修バス旅行に行きます。阿蘇ミルク牧場でバター作りと南阿蘇焼窯元様で陶芸の体験後、高森の山村酒造様と豊前屋本店様の見学などを通して、同期入社の親睦を深めます。